

(4) 電気機械器具製造業（使用量第4位）

ア 使用量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は44事業所で、使用量別の事業所数は図9-1のとおりでした。使用量上位2事業所で、当該業種の使用量全体の83%、上位8事業所で94%を占めていました。

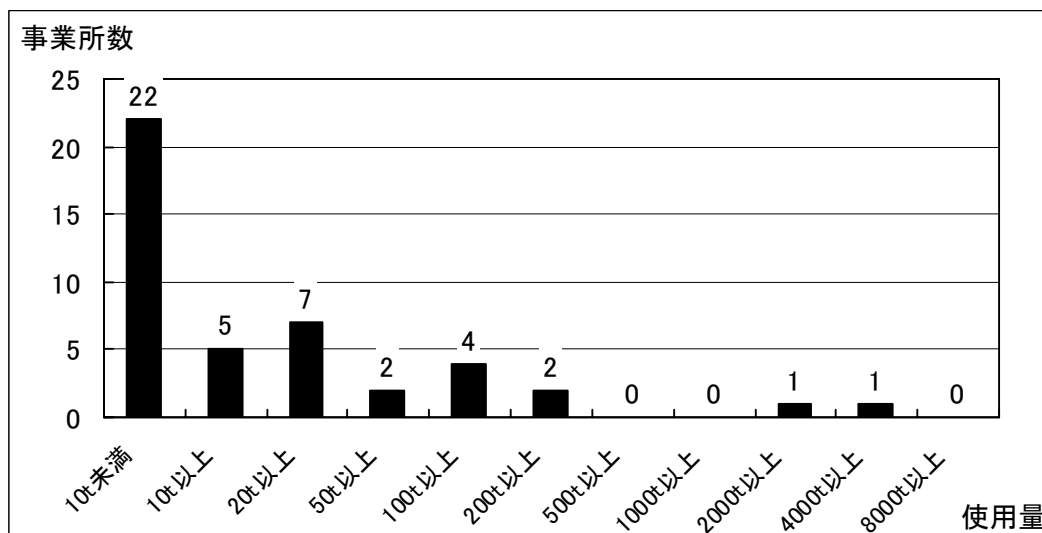


図9-1 使用量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

電気機械器具製造業は、化管法に基づく届出使用量では全体の3.4%を占め、条例報告に基づく管理目標（使用量削減目標）では全体の3.8%を占めていました（図9-2、3）。

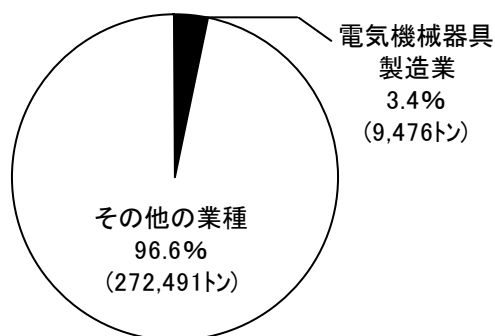


図9-2 使用量

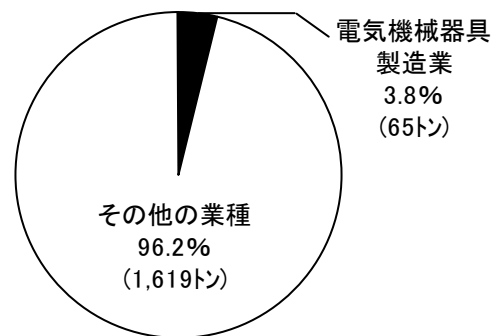


図9-3 使用量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（使用量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（使用量削減目標）128トンに対し、使用量が2,713トン減少し、目標を達成しました。

平成19年度の管理目標（使用量削減目標）は65トンで、平成18年度使用量9,476トンの0.7%に当たります。

工 物質別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の物質別の使用量は、図9-4のとおりでした。使用量上位3物質で、当該業種の使用量全体の74%を占めていました。

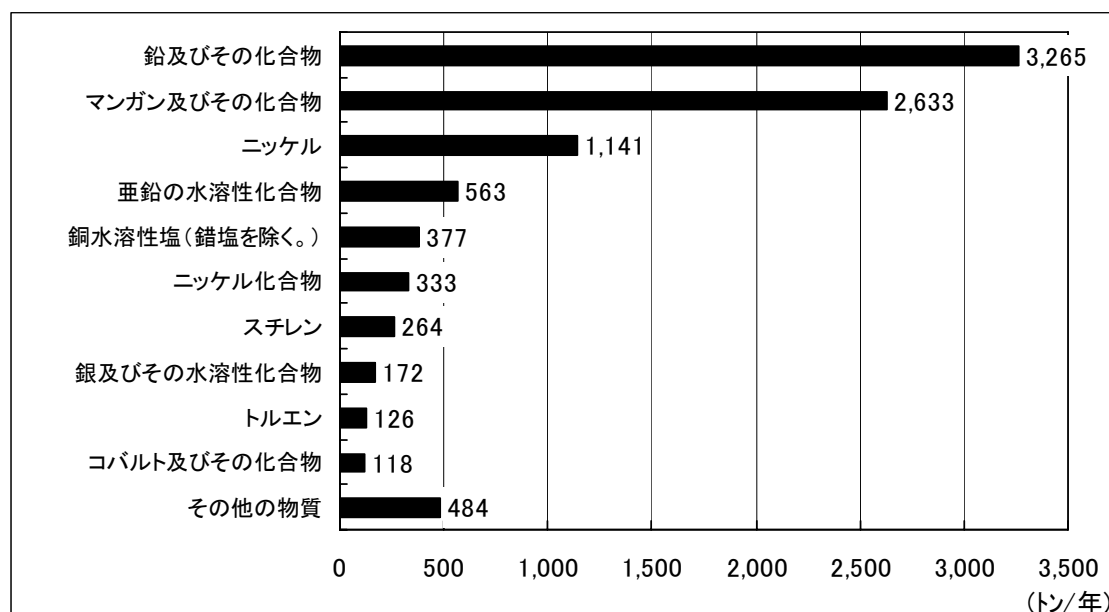


図9-4 物質別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表9-1のとおりでした。使用量削減目標が大きい鉛及びその化合物、トルエン及びニッケル化合物は目標を達成しましたが、塩化メチレン、HCFC-225は目標を達成しませんでした。特に、鉛及びその化合物は目標の40倍削減されました。

表9-1 平成18年度物質別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 鉛及びその化合物	57 トン/年	2,267トン/年	達成
② 塩化メチレン	33 トン/年	19トン/年	未達成
③ トルエン	25 トン/年	52トン/年	達成
④ HCFC-225	4.7トン/年	2トン/年	未達成
⑤ ニッケル化合物	2.3トン/年	15トン/年	達成

(ウ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図9-5のとおりです。削減目標の最も大きい鉛及びその化合物で、当該業種の削減目標全体の55%を占めています。

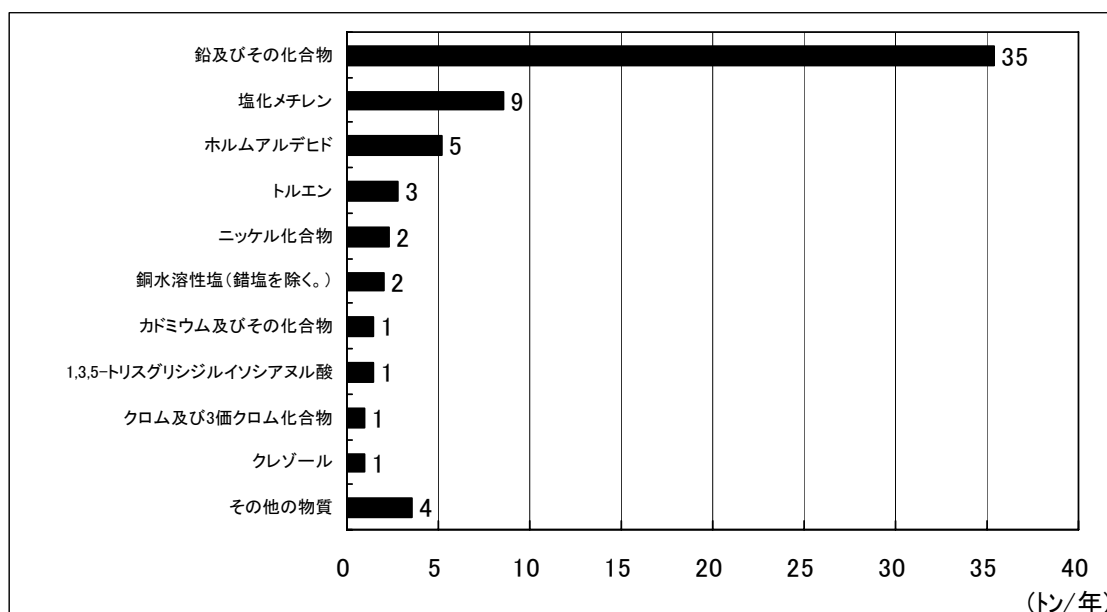


図9-5 物質別管理目標（使用量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の用途別の使用量は、図9-6のとおりでした。「はんだ、合金、ガラスなど」が、当該業種の使用量全体の54%を占めていました。

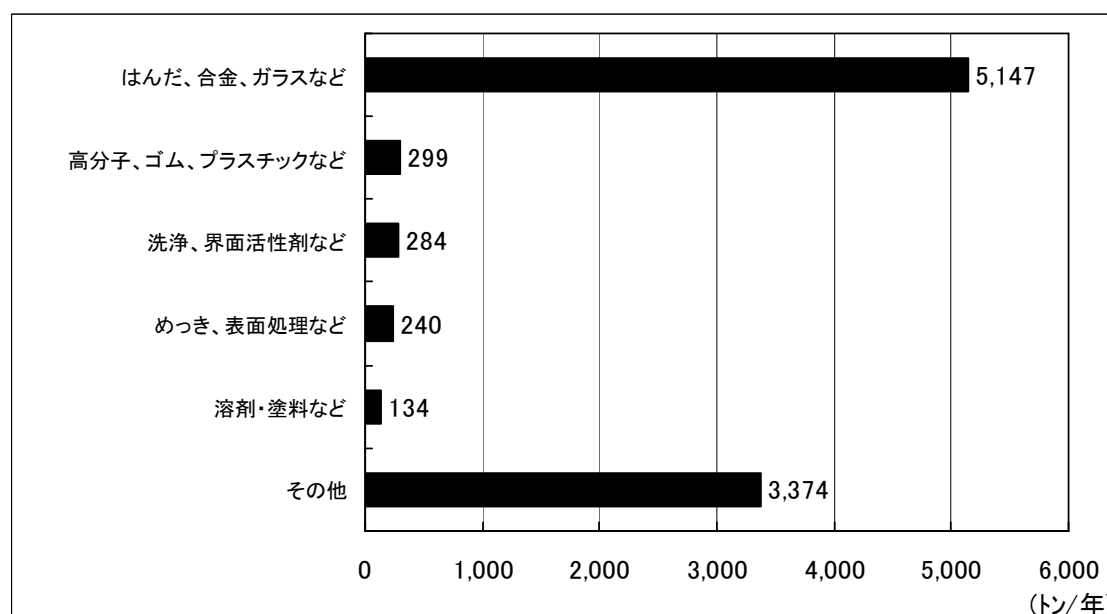


図9-6 用途別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表9-2のとおりでした。使用量削減目標が大きい「洗浄、界面活性剤など」、「溶剤、塗料など」及び「はんだ、合金、ガラスなど」で目標を達成しましたが、「めっき、表面処理など」では使用量が大幅に増加し、目標を達成しませんでした。

表9-2 平成18年度用途別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 洗浄、界面活性剤など	43 トン/年	74トン/年	達成
② 溶剤、塗料など	22 トン/年	29トン/年	達成
③ はんだ、合金、ガラスなど	6.8トン/年	437トン/年	達成
④ めっき、表面処理など	0.5トン/年	-102トン/年	未達成
⑤ その他	55 トン/年	2255トン/年	達成

(ロ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図9-7のとおりです。削減目標が最も大きい「はんだ、合金、ガラスなど」が、当該業種の削減目標全体の19%を占めています。その他で原料の使用量削減を目標に掲げている事業所も多数あります。

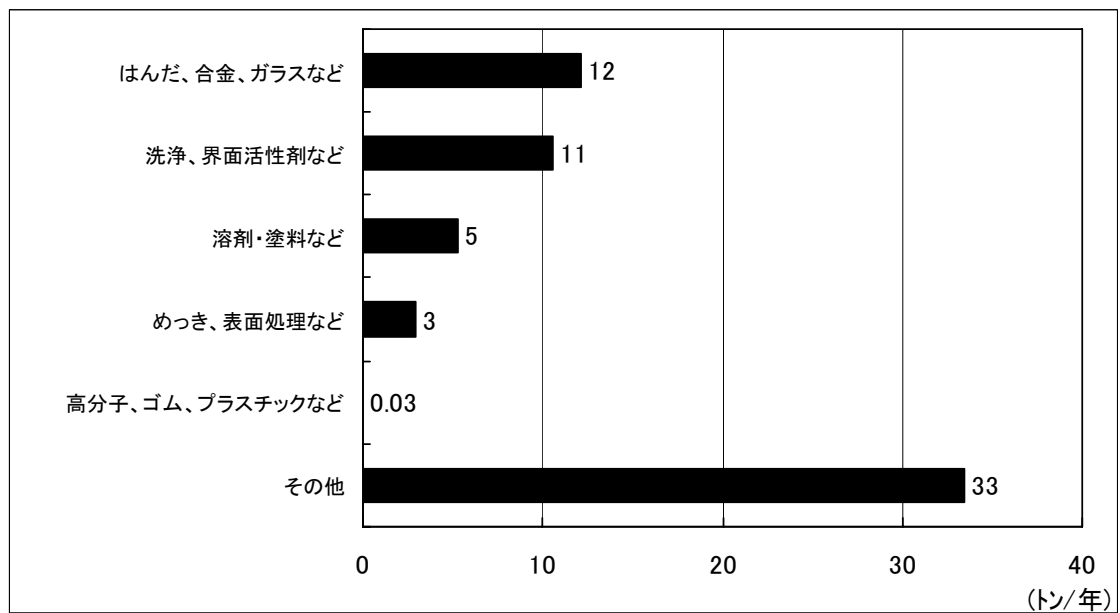


図9-7 用途別管理目標（使用量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（使用量削減目標）は、図9-8のとおりです。「使用量及び使用計画の見直し」による削減が、当該業種の削減目標全体の56%を占めています。

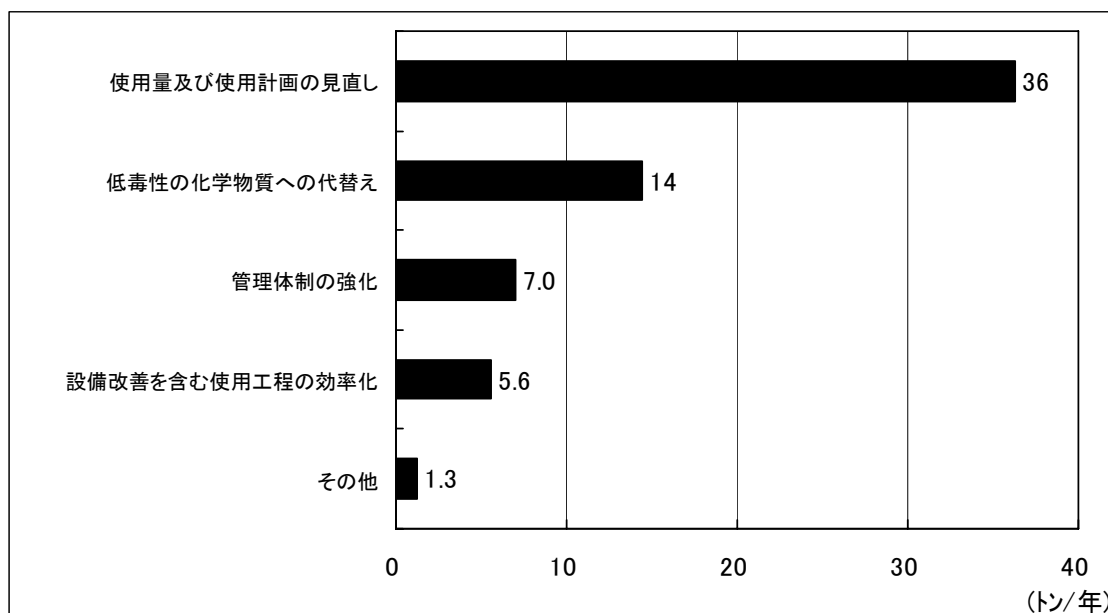


図9-8 取組内容別管理目標（使用量削減目標）